

2016年度東日本大震災・被災地障害者作業所等製品販売事業 販売協力員（ボランティア）募集について

2016年6月16～18日に開催される第52回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会・第15回日本精神保健福祉士学会学術集会（以下、「山口大会」）の会場にて、東日本大震災の復興支援の一助として、被災地の作業所等で製造した製品の販売を、本年もこれまでに引き続き実施いたします。本事業は、本協会東日本大震災復興支援委員会が主体となって実施するものです。今回も、岩手県・宮城県・福島県の作業所等の製品を取り扱います。

つきましては、この販売事業に協力いただける本協会構成員を募集いたします。山口大会へ参加される構成員の方で、復興支援に携わりたいという思いをお持ちの方であれば、被災地支援経験を問わず、どなたでも構いません。

販売ブースでは、現地のPSWが当時の、そして現在までの様子を語りながら販売を行うことを大切にしていきたいと思っております。現地の製品に触れ、それに関わる人々と交流し、当日訪れる参加者の皆さんへの販売活動を通して、復興支援に携わってみませんか。

会場及び販売等作業協力依頼日程

海峡メッセ下関 展示見本市会場（1F）／山口県下関市豊前田町3丁目3-1

2016年6月16日（木）16：00～18：00（陳列等物販準備／販売なし）

6月17日（金）8：30～16：30（準備、販売、後片づけ）

6月18日（土）9：00～17：00（準備、販売、後片づけ）

※大会運営との調整により作業時間変更等の可能性があります。その際にご容赦ください。

募集人員

1日につき6～9人×2.5日

*半日を1コマ（4時間）とし、別紙にて募集を行います。

*同一者が複数のコマを担当することも可能です。

販売員

販売時は、本協会東日本大震災復興支援委員会委員が責任者（2人）として従事します。

今回募集する販売協力員（ボランティア）は、山口大会に参加する本協会構成員より有志を募り、上記責任者と一緒に販売のお手伝いをしていただきます。お手伝いいただく具体的な内容は、

- ・製品販売に関する会場の開設準備、および撤去
- ・製品の陳列、販売
- ・販売促進活動（会場付近でのビラ配り、声かけ）

などです。

経費負担および清算方法

販売協力員（ボランティア）として参加いただいた方には、本協会規定に応じて日当をお支払いいたします。ご指定口座に2016年7月末の送金となります。

*日当とは「旅行中の昼食費及びこれに伴う交通費・宿泊料以外の諸雑費に対する、実費弁償として支給される手当」と言われており、労働の対価として支払われる賃金ではありません。

応募方法

別紙の「販売協力員（ボランティア）申込票」に必要事項を記入のうえ、メールまたはFAXにて下記担当までお送りください。

公益社団法人日本精神保健福祉士協会 事務局
 全国大会・学術集会担当 植木晴代、露崎葉子
 FAX：03-5366-2993 E-mail：office@japsw.or.jp
 TEL（お問合せ）：03-5366-3152

締切：2016年5月15日（日）

- *締め切り後5月27日（金）までに、担当者よりご連絡をさせていただきます。期日を過ぎても連絡がない場合には、お手数ですが上記担当者までご連絡をお願いいたします。
- *定員充足以後にお申し込みがあった方については、申し訳ありませんがお断りさせていただくこともあります。

その他

- ・販売協力員への連絡は、Eメールを使用いたしますので、メールアドレスを必ずお知らせください。また、本事業の終結まで（山口大会終了後2カ月程度）本委員会及び販売協力員の情報共有のため、メーリングリストを設定する予定ですので、そこに登録することをご了解いただけるアドレスとしてください。
- ・販売に関する具体的な手順等については別に定め、事前または当日にご説明いたします。
- ・販売にご協力いただける方向けのユニフォーム（任意、費用負担あり〔実費/3,000円程度〕写真参照）を作成する予定です。希望される方は申込時に合わせてお知らせください。



昨年度作成したユニフォームTシャツ（もちろん着用・購入は任意です！）

第52回全国大会・第15回学術集会ウェブサイト

<http://www.japsw.or.jp/taikai/2016/>